

美原区 区域まちづくり事業 効果検証シート

事業名称		実施主体			
赤ちゃんあつまれ		美原区役所子育て支援課			
事業目的	事業効果	活動指標	H29	H30	R1
0歳の子どもとその保護者を対象に安心して集える場所を定期的に提供し、子育てに関する情報の発信・育児相談にも応じることで、保護者が1人で悩みを抱えることなく育児を楽しめる支援をする。また育児仲間とつながるきっかけの場とする。	子育て中の保護者が赤ちゃんの成長や発達を確認したり、関わり方や子育て情報を知ることができる。また、保護者同士が関係を築き、地域とのつながりを得たり、社会資源を活用する機会となる。	参加者数(延べ大人)	296	273	
		参加者数(延べ子ども)	307	270	
①妥当性	②協働の視点	③インパクト	④効率性		
○ 「赤ちゃんあつまれ」は予約なしにも関わらず、平均して、毎回12組の親子が参加される事業となっており、0歳児を持つ保護者が集う場所として定着してきている。その中で、地域の子育て情報を収集でき、子育て仲間と交流しつながるきっかけとなる事業である。	○ 事業の主体は子育て支援課が準備は行っているが、地域の子育て支援活動団体や保護者支援の視点を持った講師を招き、ともに子育てで親子が育児に前向きに取り組めるようなイベントや講座をともに開催した。	○ 「赤ちゃんあつまれ」に参加することで、保護者に子育て支援課の存在を認識してもらい、子育ての相談ができる、また仲間に出会える場所として、美原区役所を身近な存在として感じてもらえる。	○ 月に2回開催し、0歳の子どもとその保護者に対象を絞ることで、ねんねの赤ちゃんでも安心して遊びに来られる場所を提供できている。また、1歳になるまで継続して参加できるため、同じメンバーと何度か会う機会も多く仲間づくりがしやすい環境である。また、子どもが同世代であるため、悩みや知りたいことが共通していることが多く、地域の社会資源も情報を絞って有効に伝えることができる。		
⑤自立発展性	総合評価				
△ 現在は、子どもの年齢という共通点であつまっており、子育てに関する悩みの共有や育児仲間の獲得にはつながりやすいが、さらに保護者自身の共通点に焦点をあて、保護者自身が集いを楽しみ育児を主体的に行っていけるような事業を提供する。	○ 本事業は子育て中の親子が気軽に参加し、安心して過ごしてもらえる集いの場となっている。今年度は外部講師を招き、産後ヨガやベビーマッサージなど「赤ちゃんあつまれ」では初めての講座を行い多くの親子に参加してもらった。また、今年度も美原消防署や美原図書館で活動されているサークルの方など、美原の地域の方の協力も得ながら、事業を継続することができた。地域の子育て親子と子育て支援や保護者支援をされている方がつながるきっかけづくりの場となり、孤立した子育てにならないための出会いの場となっている。				
今後の方向性(課題、改善提案等)					
拡充 継続 見直し 廃止	次年度は子どもの年齢という共通点だけに限らず、保護者の共通点にも焦点をあて、さらに仲間づくりがしやすい事業として開催していく。保護者自身がリフレッシュし、自ら子育てを楽しめる視点をもてるような内容も検討していく。また、子育て親子がいつでも相談できる身近な場としての雰囲気づくりとニーズに合わせた情報提供を行っていく。				